



これを民主主義と云って良いのか？

アメリカ大統領選に向けての予備選挙が始まった。選挙制度を調べて驚いた・・・

民主党、共和党は党員の投票で代議員を選ぶ。民主党は比例代表で代議員を選出。共和党は州によるが、多くは、多数を得た候補がその州の全代議員を獲得。

こうして選ばれた代議員が全国党大会で大統領候補を選び、民主党、共和党から立候補する大統領候補が決まる。

州ごとに勝負

さて、いよいよ大統領選挙で一般有権者が投票する。この時、二つの州を除き、他の州では多数を得た大統領候補がその州の大統領選挙人全員を獲得する。

この為、二〇〇〇年

には全米で多数の票を獲得したゴア氏が、大統領選挙人の数でブッシュに負けた。

他党は立候補不可

さて、民主、共和以外から立候補するには州毎に一定数の有権者の署名が必要。立候補できても、その州で多数を得ないと大統領選挙人を得られない。

この為、民主党、共和党以外から立候補するのは殆ど不可能。

日本の住民登録のような制度のない米国では、自ら出向いて有権者登録しないと投票できない。黒人労働者が登録に行こうとすると雇い主が「仕事を休むなら滅」と云うこともある。

これを民主主義と云ってよいのか？

みなさんはどう思われますか？

旧家



徳島県阿南市

二〇一六年二月

徳島県の南西部の平野の一隅で、スケッチしていたら、イタチが走り出た。

ひょいと首を持ち上げ、こちらを見ると、さっと、小川に降りて行った。

昔、岡山の児島湾干拓地で車を走らせていたら、イタチが目の前を横切ったことがあった。今回で二度目だ。

子供の頃、お祭りの見世物小屋に色々な看板に混ざり「一丈五尺の大イタチ」とあった。一丈五尺とは四・五m。そんなイタチがいる筈は無い・・・でも、どうして？となげなしのお小遣いから木戸銭を払って入ると、見世物と云っても色んなまがい物ばかり。

そこに長い板。真ん中がちよっと赤黒い。大きな板に血がついて「オオイタチ」だそうだ。